

わしょう瓦版

佐世保特別支援学校
肢体不自由教育部門
(わかくす小学部)
第3話(6月23日 号)

九州地方が梅雨入りして2週間近くが過ぎましたが、梅雨の晴れ間も多く、例年と比べて過ごしやすいような気がします。とは言っても、これからさらに気温が高くなり、日中は「夏日」や「猛暑日」となる日が続くことと思います。そんな暑さをものともせず、子供たちは毎日学校生活を楽しくしています。

体育「ポッチャ」



体育の授業で「ポッチャ」をしました。ポッチャはヨーロッパで考案されたスポーツで、パリンピックの正式種目でもあります。ジャックボール(目標玉)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、ほかのボールに当たったりして、いかに近づけるかを競います。障がいによりボールを投げられなくても勾配具(ランプ)を使い、自分の意思を競技アシスタントに伝えることができます。



チームで作戦を立てたり、協力したりしながら競い合うポッチャは、とても楽しいスポーツです。機会があれば、皆さんも是非、体験されてはいかがでしょうか。



生活「梅雨のあそびをしよう」



授業で梅雨について学習しました。生活では「梅雨のあそびをしよう」でレインコートを着て、傘をさし、雨(じょうろの水)を浴びました。